

令和4年6月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

坂口 慎一 議員

スポーツ・文化の振興について

(1) スポーツ合宿施設の整備及び合宿費等の助成について

スポーツ合宿施設及び合宿費等の助成について、現状ではどのような支援があるかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

現在、県におきましては、特に経済的負担が大きい離島地区の生徒に対し、県内の主要大会への出場に係る交通費や宿泊費の半額までを助成しております。

また、長崎県スポーツ協会が旧県立女子短期大学の寮をスポーツ合宿所として、安価に提供しており、主に離島地区の高校生が大会等の際の宿泊に利用しております。

県民が安価で利用できる合宿施設を県央地域に整備できないかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

県民が安価で利用できる合宿施設を県が新たに整備することは、近隣の民間宿泊施設に大きく影響を与えることに加え、本県の厳しい財政状況を踏まえると困難であると考えております。

(2) 地域伝統芸能の継承について

- ・ 地域伝統芸能の継承について、学校との連携などの取組ができないかお尋ねしたい。

(教育長答弁)

本県では、地域の踊りや太鼓などの伝統芸能を活用した学習が多くの学校で実施されており、例えば、人形浄瑠璃や浮立を伝承する方々の思いに触れた中学生が、後継者不足の解決に向けた探究的な学習に取り組む事例も生み出されております。

今後は、令和7年度の国民文化祭の開催を見据えて、学校と地域が連携したふるさと教育を推進する中で、地域伝統芸能に関する学習の重要性を県内に広げ、その取組の充実を図ってまいります。